

# 令和7年度 入田中学校 総括評価表

自己評価		学校関係者評価		学校関係者の意見	次年度への課題と今後の改善方策
重点課題	重点目標	評価指数と活動計画	評価		
少人数学習の強みを生かし、一人一人にきめ細やかな学習指導を行う。	①細やかな指導を行い、わかる授業の展開をする。 ②「思考力・判断力・表現力」や「情報活用能力」の育成を図る。 ③学習習慣の定着を図る。	評価指標	評価指標の達成度	総合評定 (評定)	・生徒数が少ないことから、きめ細やかな指導がなされていると感じる。今後も個々に応じた指導を継続してほしい。 ・学習意欲が今一步の生徒への取り組みをお願いしたい。多様な学習活動の取り組みにより学習効果が上がってくると思う。そして全ての生徒の進路希望が達成されることを願っている。 ・授業だけで理解できない部分は家庭での復習が必要になってくると思うが、家庭学習の習慣が身についている生徒は58%と少ないと思われる。部活動等で忙しく自由な時間が少なく疲れもあると思うが、短時間ですき間時間を見つけて勉強する方法を試してみ、これを毎日続けることで習慣が身についていくと思われる。
		活動計画	活動計画の実施状況	(所見)	
		評価指標	評価指標の達成度	(評定)	
生徒の人権や個性を尊重し、互いのよさを認め、自己有用感を高める。	①人権教育や道徳の時間を要とし、学校教育全体で美しく豊かな心の育成を図る。 ②いじめや差別を許さない強い意志と実践力を備えた生徒の育成を目指す。 ③学校生活を楽しみ、自己有用感を感じることができるようにする。	評価指標	評価指標の達成度	総合評定 (評定)	・集団生活をする上においても、道徳教育等は大変必要なことと思う。学校もよく努力していると感じる。人権問題の学習が楽しい学校生活につながっていると思う。今後も、人権意識を持ち相互に思いやる心を育てる指導を引き続き頑張ってもらいたい。 ・生徒の自己肯定感がまだ低いところが気になる。引き続き見守り、指導してほしい。 ・幼稚園小学校からずっと一緒に兄弟のように成長してきた、少人数の中で少人数の中でいじめは少ないだろうと思われるが、小さないざこざから深刻ないじめに発展することもあるかもしれない。小規模校ならではのリスクや問題点に注目し、生徒に寄り添った指導を期待する。
		活動計画	活動計画の実施状況	(所見)	
		評価指標	評価指標の達成度	(評定)	
地域に密着した教育の充実を図り、将来の地域を担い・支える人材を育成する。	①幼稚園・小学校・地域と協働して取り組む行事の充実と推進を図る。 ②地域の魅力に触れたり、地域の方と交流したりする機会となる活動を充実させ地域への愛着や誇りを育む。	評価指標	評価指標の達成度	総合評定 (評定)	・入田の未来を担う生徒の成長を支えるためには、地域と学校が連携協働することが重要であると思う。保護者や地域と情報共有ができており、生徒・教員・保護者が一体となって運営されていると感じる。今後も現在のよい伝統を継続して運営してほしい。 ・学校行事に参加して生徒の動きにとっても清々しい感じがした。また、入田町の企業の体験学習では郷土に誇りを持つことができたと思う。 ・建治の滝、鮎喰川の清流、ますます増える耕作放棄地にも目を向けてほしい。
		活動計画	活動計画の実施状況	(所見)	
		評価指標	評価指標の達成度	(評定)	

「評定」の基準    A：十分達成できた    B：おおむね達成できた    C：達成できなかった